

令和5年度 事業報告

公益財団法人 佐倉緑の基金

【当法人の目的】

広く市民の自発的な参加と協力を得て、自然環境の保全を図ることにより、多様な生物の息づく佐倉の原風景と文化を後世に伝え、持続的で豊かな暮らしに寄与することを目的とする。

【公益目的事業】

- 1) 野生動植物及びその生育生息地、並びに優れた里山景観の保全事業
- 2) 自然環境の保全のための調査研究及び監視事業
- 3) 自然環境の保全に関する情報収集及び啓発普及活動
- 4) 自然環境の保全に関するボランティア活動の推進事業

【事業説明】

1. 野生動植物及びその生育生息地、並びに優れた里山景観の保全事業

野生動植物及びその生育生息地の保全を目的とし、里山の保全整備、希少種の生息環境整備等を行う。

(1) 自治体や活動団体と協働して行う、里山の保全整備等

市内の重要な自然環境保全区域において、草刈り等による保全整備、希少種保護等を行う。

① 佐倉里山自然公園（佐倉市下志津・畔田地先）

ア. 畔田谷津下流域

面積 約 10ha、管理作業延べ人数・日数 89 人・55 日

成果と課題

- ・適切な管理作業を継続し、里山景観と生物多様性の高い自然環境が保全再生された。
- ・担い手の高齢化により草刈作業を辞退する者が出てきた(7 人のうち 2 人)。欠員 1 人には若い年齢層の作業希望者が見つかれば期待している。
- ただし、刈払い機未経験に付き訓練後に就労予定。

イ. 畔田谷津中流域

管理作業延べ人数・日数 15 人・15 日

成果

- ・農道の草刈りを行っている。現地へ行ける通路として農家や市民に利用されている。

ウ. 畔田台地

場所 畔田字川崎 47、48-1（いずれも市有地）

面積 約 1.5ha（アレチウリが広がっているエリア）

管理作業延べ人数・日数 18 人・10 日

成果と課題

- ・特定外来生物のアレチウリ除去作業（手作業による草抜き）を昨年に引き続き行い、相応の成果があった。
- ・埋土種子が残っているので、来年度も引き続き除去作業を行う予定である。

エ. 畔田 114 地先

場所 畔田字坊谷津 114-3、114-5（いずれも市有地）

管理作業延べ人数・日数 46人・9日

成果と課題

- ・台地では年2回の草刈りの他に、マダケを率先して伐採し、斜面から台地への竹の侵入を防いでいる。
- ・ヤマユリは2022年に初開花後、株数も開花数も順調に増加してきた。
- ・散策道沿いの草刈りや階段のステップ補修(板の取り換え)を行い、市民が気持ちよく散策できるように配慮した。当財団の作業の特徴は、日常の巡回・点検の目に支えられ、きめの細かい作業ができることである。

②佐倉市岩富地先（佐倉市谷津環境保全指針モデル事業地）

面積 約6ha、管理作業延べ人数・日数 39人・10日

成果と課題

- ・適切な谷津環境の保全管理により、トンボ類や湿地の植物など高い生物多様性と、美しい里山景観を維持することができた。
- ・市民ボランティアグループ会員の減少と高齢化により、当財団の役割がますます重要となっている。

(2) 里山の保全整備等

市内の自然環境保全上、必要とされるエリアにおいて、草刈り等による保全整備、希少種の生息環境整備等を行う。

①飯野湿地（飯野字谷津）

面積 約3,700㎡、管理作業延べ人数・日数 30人・5日

成果と課題

- ・印旛沼周辺はかつての自然が失われてしまったが、当地では谷津環境を保全再生していることで、多様な生物がすめる環境を維持している。生物相には、印旛沼に近いという特徴が見られ、市内の保全地のひとつとして貴重である。
- ・17年ぶり(2006年ミツガシワ池の埋め戻し以来)にアズマヒキガエルの繁殖が確認されたことは喜ばしい。ただし、道路建設予定地である左岸の斜面林と、湿地を生息地として行き来しており、将来、道路建設によって、すみかを奪われる可能性が危惧される。
- ・低地の乾燥化、生物生息環境の悪化により、生物多様性の低下が懸念される。

②鷹匠ビオトープ

場所 佐倉市城内町地先、面積 約2,000㎡

- ・当法人の緑のボランティア登録団体が自主的に保全整備活動を行っており、当法人としてもその活動を継続して見守っていく。

(3) 市民の森協働事業

市民の森協働事業エリアにおける育成樹の見守り、親しみのある森づくりを行う。

場所 佐倉市民の森（佐倉市飯野地先）、面積 約2ha

管理作業延べ人数・日数 24人・3日

成果と課題

- ・倒木を処理して散策道を整備した。
- ・実のなる灌木が大きくなり、環境の多様性が増してきた。
- ・ナラ枯れの木が多く太い枝が落ちると危険なので、市に伐採を依頼した。

(4) 受託事業

市有地の草刈り等による保全整備、希少種保護等を行う。

① カタクリ植生地調査及び保護管理業務

場所：佐倉市上別所地先（カタクリ植生地）、面積 3,272 m²

管理作業延べ人数・日数 22人・4日

課題

- ・2021年には2800株以上の開花を確認できたが2022年以降、徐々に開花数が減少してきている(2022年2653株、2023年2387株)。
- ・2019年の大規模な崩落により壊滅的な打撃を受けてから4年が経過した。今後も、崩落斜面表層に植物が生えていくことにより、土砂流出は減っていくであろうと考えられる。

②下志津五反目谷津生態系保全に係る除草業務

場所 佐倉市下志津地先（佐倉里山自然公園・五反目谷津）、面積 約8,300 m²

管理作業延べ人数・日数 86人・20日

成果と課題

- ・散策者にも生きものにも配慮し安定した管理が行き届いている。
- ・定期的な草刈り分担者(7人)のうち高齢のため2人が辞退したため、全体の範囲を縮小することで、シニア世代による引継ぎを維持することができた。担い手不足は喫緊の課題である。

2. 自然環境の保全のための調査研究及び監視

自然環境の保全を目的として、エリア内において、活動・生物調査等の各種調査や巡回監視活動等を行う。

(1) 調査研究

市内里山保全地での生物調査、必要とされる区域での生物調査等を実施した。

① 佐倉里山自然公園での生物調査

- ・環境省モニタリングサイト1000里地調査に登録
調査項目：両生類（カエル類）ニホンアカガエル卵塊調査
- ・五反目谷津 鳥類調査

②里山保全地等での生物調査

- ・佐倉市民の森 生物（昆虫など）調査、樹林調査
- ・飯野湿地 生物調査
- ・佐倉市北西部鳥類ルートセンサス

③受託調査

西御門環境保全ゾーン生物調査業務

場所 佐倉市西御門地先、面積 9,800 m²、内容 生物調査

(2) 調査研究支援

活動団体による調査研究活動の支援を行う。

希少種保護活動支援事業

- ・市内における絶滅危惧種のうち自生地がほとんど1か所となってしまった希少種を対象とする。
- ・盗掘の恐れがあるため詳細を非公開とする。

対象種 12 種 (植物 9 種、動物 3 種) 環境省・千葉県絶滅危惧種

(3) 監視事業

当法人の佐倉動植物保護監視員による、市内の自然環境保全に関する監視活動をする。

- ・随時巡回 登録者 9 (昨年度 7) 名

(4) 役員巡見等

市内の里山の視察をして情報を共有する。

実施日 令和 5 年 10 月 29 日 (日)

訪問先 自然環境保全活動の助成先を 2 カ所

佐倉里山クラブ (岩富大谷津)、佐倉染井野里山の会 (飯重)

参加者 13 名 (評議員 5 名、理事 6 名、監事 1 名、事務局 1 名)

3. 自然環境の保全に関する情報収集並びに啓発普及活動

自然保護活動及び緑化活動に対する理解を深めていただくべく事業を行う。

(1) 自然観察・講演会等の開催

自然環境の保全に対して、広く市民に理解していただくため、観察会等を開催する。

①市民の森の自然観察会

開催日 令和 5 年 10 月 22 日 (日)

場所 佐倉市民の森

参加人数 子供 7 名、大人 5 名、スタッフ 9 名 (農政課 1 名、野草会 5 名、基金 3 名)

共催者 佐倉市農政課

②市民公益活動ポスター展に参加

期間 令和 5 年 10 月 18 日～令和 6 年 2 月 24 日巡回

主催者 佐倉市市民公益活動サポートセンター

(2) ホームページの更新管理

財団の事業活動に関する情報を公開して自然環境保全に対する市民の理解を深めていただく、
或いは財団の存在を広く知っていただくためホームページの運営を行っている。

今年は「侍の杜 (鎗木小路市民緑地)」の紹介動画をアップしたが、引き続き財団の活動状況を
具体的に知ってもらえるコンテンツの提供を行いたい。

財団のホームページの URL が <http://...> でセキュリティ上問題があるとのことから、[https://](https://...)

に変更することとしたい。

(3) 身近な自然環境保全活動助成事業

自然環境保全への市民参加を促進するため、公募による助成事業を行う。

- ・選定委員会を令和5年5月21日(日)に開催した。
 - ☛ 昨年度助成を行った2団体について助成を停止し、新規の応募もなかったことから今年度は昨年度から継続の6団体の助成を行うこととした。
 - 6団体のうち1団体は助成期間が5年を超えたことから、規定によって助成額を3万円に減じている。その結果、助成金の総額は240,000円となった。
- ・助成対象団体(団体名、五十音順)
畔田谷津の生命を見守る会、印旛沼広域環境研究会(NPO いんば)、佐倉里山支援28
佐倉染井野里山の会、佐倉野草会、人と自然をつなぐ仲間・佐倉 以上6団体

(4) 受託事業

① 鐺木小路市民緑地管理業務

- ・場所 佐倉市宮小路町地先(鐺木小路市民緑地・侍の杜)、面積 約2,500㎡
- ☛ 佐倉市との鐺木小路市民緑地管理業務委託仕様書に基づく市民緑地の保守・管理
 - (i) 市民緑地外周、市民緑地内の管理棟前庭、実のなる木ゾーンなど管理棟裏庭、茶畑やウツギ生垣周辺エリア、真佐子庭園、北側植栽エリア、佐倉の植物エリア、和庭園、芝生広場などの日常管理(草取り、落葉掻きなど清掃)
加えて、佐倉で残したい希少種植物(カクリ、エビネなど)の保全管理
⇒545人・時(延べ188人)
～佐倉で保護したい植物エリア、里山エリアの管理を佐倉野草会にお願いしています(4月～10月、月2回)
 - (ii) 植栽の管理(園内樹木の剪定、生垣の管理など)と堆肥管理
⇒72人・時(延べ19人)
この他、外部委託で中・高木の剪定作業を年1回(通常2月中)実施しています。
 - (iii) 管理用住宅及び用具倉庫などの付属設備の日常的な点検、管理
⇒屋内掃除(適時の掃除機かけと拭き掃除及び年1～2回の大掃除)
 - (iv) 裏庭での野菜など(江戸期から栽培されているもの)の栽培
⇒季節の野菜の苗植付と適時の水やりなど、整備作業の傍ら行っている。

4. 自然環境の保全に関するボランティア活動の推進事業

より活発な自然環境の保全活動を行うべく、ボランティア活動の推進を行っている。

(1) 賛助会会員の募集

財政的に支援いただける賛同者を増やす。

- ・ホームページ、パンフレット及び案内書送付により賛助会会員の募集を行った。
- ・賛助会 会員数 個人15名、団体1

(2) 緑のボランティアの募集と登録

当法人の事業において活動していただけるボランティアを増やす。

- ・ホームページ、パンフレット及び案内書送付により、緑のボランティアの募集を行った。

- ・登録者数 個人 42 名、団体 10
(うち佐倉動植物保護監視員 9 名、里山隊：個人 34 名)
- ・活動内容 保全整備作業（緑金里山隊）、生物調査、巡回監視等

(3) ボランティア活動の支援

草刈機等を必要に応じて購入・手入れをし、ボランティアへの貸与を行っている。

5. 役員会等に関すること

(1) 定時評議員会

開催日 令和 5 年 6 月 18 日 (日)

内 容

- ・令和 4 年度事業報告及び収支決算の承認の件
- ・令和 5 年度事業計画及び収支予算の件
- ・基本財産の運用の件

(2) 理事会

① 開催日 令和 5 年 5 月 23 日 (火)

内 容

- ・令和 4 年度事業報告及び収支決算の承認の件
- ・基本財産に関する件
- ・定時評議員会招集の件

② 開催日 令和 6 年 3 月 19 日 (月)

内 容

- ・令和 6 年度事業計画の承認の件
- ・令和 6 年度収支予算（資金調達及び設備投資の見込みを含む）の承認の件
- ・野外専門員制度の廃止の件
- ・里山大学運営業務の受託の件

(3) 当法人の監査

実施日 令和 5 年 5 月 12 日 (金)

内 容 令和 4 年度監査

(4) 理事・評議員合同検討会

令和 6 年 1 月 28 日 (日)

内 容

- ・令和 5 年度 事業計画と実施状況について
- ・令和 6 年度 財団の年間行事日程の設定について
- ・森林環境譲与税関連事業と財団の取扱いについて

6. 契約に関する事項

契約締結年月日	相手方	締結内容	契約金額
令和5年4月1日	佐倉市	鐺木小路市民緑地管理業務	330,000 円
令和5年4月1日	佐倉市	カタクリ植生地調査及び保護管理業務	225,500 円
令和5年5月13日	佐倉市	西御門環境保全ゾーン生物調査業務	52,800 円
令和5年6月28日	佐倉市	五反目谷津管理業務 (5 業務)	346,302 円

<参考資料>

1. 役員等に関する事項

(1) 評議員 6名

(任期) 令和2年6月から令和6年6月(定時評議員会終了時)まで

氏名	住所	備考
石田 晶久	千葉市	NPO 法人 森林デザイン研究所 理事
高橋 昭	佐倉市新町	臼井文化懇話会会員 佐倉日蘭協会(事務局)
田中 正彦	佐倉市鏑木町	千葉県立高校教諭 魚類
原 慶太郎	佐倉市王子台	東京情報大学名誉教授 景観生態学
美濃和信孝	佐倉市王子台	環境カウンセラー(環境省認定)、森林インストラクター、ビオトープ管理士
松山 洋子	佐倉市大蛇町	佐倉野草会副会長、自然観察指導員

(2) 役員：理事6名・監事1名

(任期) 理事：令和4年6月から令和6年6月(定時評議員会終了時)まで

監事：令和2年6月から令和6年6月(定時評議員会終了時)まで

役職	氏名	住所	備考
代表理事	百目木 純子	佐倉市上志津	自然観察指導員
業務執行理事	熊田 英敏	〃 井野	環境保全整備経験者
理事	安立 退良	〃 城	環境保全整備及び湧水調査経験者
〃	伊藤 弘輝	〃 上座	資金運用、財務経験者
〃	栗田 義彦	〃 鍋山町	植物調査経験者
〃	奥村 充夫	〃 中志津	環境保全整備経験者
監事	大場 博子	〃 宮前	

*議員・役員の選定基準

：公益法人認定の基準として、公益目的事業を行うのに必要な**経理的基礎**及び**技術的能力**を有するものであることが求められる。

(公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(認定法、平成18年6月) (公益認定の基準) 第5条第2項)

(3) 職員

事務局長：熊田英敏、書記：野村美子、近迫佳代子、鈴木美佐子 以上4名

(4) 当法人に登録し事業を支えてくださっている方々の総数

108人(賛助会員、緑のボランティア個人・団体、ただし役員・職員等重複を除く)

2. 役員会等に関する事項

(1) 定時評議員会の開催

○令和5年6月18日(日)

評議員会の目的である事項(議題)

第1号議案 令和4年度収支決算の承認の件

第2号議案 基本財産の運用の件

報告事項

- ・令和4年度事業報告の件
- ・令和5年度事業計画の件
- ・令和5年度収支予算の件
- ・令和5年度「身近な自然環境保全活動助成事業」対象団体決定の報告の件
- ・森林環境譲与税を財源とする里山整備活動の推進

(2) 理事会の開催

○令和5年5月23日(火)

理事会の目的である事項(議題)

- 第1号議案 令和4年度事業報告の承認の件
- 第2号議案 令和4年度収支決算の承認の件
- 第3号議案 基本財産に関する件
- 第4号議案 定時評議員会招集の件

報告事項

- ① 代表理事及び業務執行理事による職務執行状況
- ② 令和5年度「身近な自然環境保全活動助成事業」対象団体

○令和6年3月19日(月)

理事会の目的である事項(議題)

- 第1号議案 令和6年度事業計画の承認の件
- 第2号議案 令和6年度収支予算(資金調達及び設備投資の見込みを含む)の承認の件
- 第3号議案 野外専門員制度の廃止の件
- 第4号議案 里山大学運営業務の受託の件

報告事項

- ・代表理事及び業務執行理事による職務執行状況

3. 役員等の出欠状況

会議の種類	年月日	定足数	出席数	欠席数	可決状況
理事会	R5. 5. 23	6	6	0	原案どおり可決
定時評議員会	R5. 6. 18	6	6	0	原案どおり可決
理事会	R6. 3. 19	6	6	0	原案どおり可決